

2026 年 度
一 般 選 抜 試 験 問 題

国 語

(60 分)

(100 点)

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 工学部は、国語・英語のいずれか 1 教科を選択、感性デザイン学部は、国語・英語・数学の中から 2 教科を選択して解答しなさい。
3. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等がある場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
4. 筆記用具は、黒鉛筆または黒のシャープペンシルに限ります。
5. 解答用紙に受験番号を記入しなさい。
6. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。ただし、出題の都合上、出典の文章を一部変更したところがある。(配点 60)

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

著作権処理の都合上、以降省略します。

(出典 池澤夏樹著『科学する心』角川ソフィア文庫)

問1 二重傍線部 a・b について、カタカナの部分に漢字に直し、解答欄に記せ。

問2 傍線部(1)「そんな抽象的な概念に『形を与える』」について、本文ではどのような具体例を示しているか。「形」としての出土品とそれに対応する「抽象的な概念」についてまとめた次表の空欄「①」「②」にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれ本文中から一語で抜き出して解答欄に記せ。

形（出土品）	抽象的な概念
グリマルデイ（イタリア）のヴェーナス 茅野市（長野県）の縄文のビーナス	「①」
舟形町（山形県）の縄文の女神	「②」

問3 傍線部(2)「そういう視点」とはどういう視点か。該当する箇所を本文中から探し、解答欄に合うように二十五字以内で抜き出して記せ。読点等も一字と数える。

問4 空欄 A・B に入る語句として最も適当なものを、それぞれア～エから一つずつ選び、その記号を解答欄に記せ。

- ア 自縄自縛
- イ 浅学非才
- ウ 博学多才
- エ 換骨奪胎

国語

問5 傍線部(3)「我々は唯一神に愛された別格の被造物ではない」と述べる理由について、本文中の言葉を用いて、解答欄に合うように六十字以内で説明せよ。読点等も一字と数える。

問6 傍線部(4)「それがなぜ今見るような圧倒的な、しかし同時になんとも危なっかしい、サピエンスの繁栄に繋がったか」について、次の問いに答えよ。

I 「それ」が指す内容を、過不足なく本文中から抜き出して解答欄に記せ。

II 傍線部(4)の理由を説明している箇所をこれより後の本文から探し、五十字以内で抜き出して解答欄に記せ。読点等も一字と数える。

問7 傍線部(5)「サピエンスを束ねているのは架空の言説、すなわち神話である」について、この「神話」の利点とは何か。漢字四字で本文中から抜き出して解答欄に記せ。

問8 傍線部(6)「農業革命」のデメリットについて端的に述べている箇所をこれより後の本文から探し、十字以内で抜き出して解答欄に記せ。読点等も一字と数える。

問9 傍線部(7)「これは正に畏だ」と筆者は述べているが、一方で同じことをハラリはどのように表現しているか、本文中から探し、一文で抜き出して解答欄に記せ。

問10 空欄

C

↘

F

 に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、ア～エから一つ選び、その記号を解答欄に記

せ。

ア	C	更に	D	だが	E	つまり	F	しかし
イ	C	だが	D	更に	E	しかし	F	つまり
ウ	C	しかし	D	だが	E	更に	F	つまり
エ	C	つまり	D	しかし	E	更に	F	だが

問11 傍線部(8)「先が読めないままに高速で走っている。カーブの先が見通せない。この車にはブレーキがない」と同じ状況を、別な比喩的表現を用いて説明している箇所をこれより前の本文から探し、三十字以内で抜き出して解答欄に記せ。読点等も一字と数える。

問12 傍線部(9)「そこまで客観視できない」と筆者が考えるのはなぜか。ハラリと筆者の未来への予見を対比した次の文を読み、空欄「」① 「」② 「」③ 「」④ にあてはまる語句として最も適当なものを、それぞれ本文中から一語で抜き出して解答欄に記せ。

ハラリは科学者のように客観的に歴史と未来を眺め、「①」科学とコンピューターの進歩により、サピエンスは今の環境により「②」の高い個体を生み出す可能性、並びに意識をコンピューターに移し替えてコンピューターの中で生きる「③」の可能性を予見している。一方で筆者はこの流れが止められないことと、その先のディストピアの到来が加速することを懸念している。科学者の視点でヒトを突き放して見ているハラリに対し、筆者は同時代に生きる人間たちに対して「④」を持っていてるためハラリほど客観視できない。

第2問 次の(1)～(5)の傍線を引いたカタカナの部分に漢字に直し、解答欄に記せ。(配点 10)

- (1) 彼を劇の主役に才す。 (2) 株価のボウラクがニュースになる。 (3) 半導体工場のユウチに奔走する。
- (4) AIで画像をセイセイする。 (5) シンシユク性のある素材を探す。

第3問 次の(1)～(5)の傍線を引いたカタカナの部分にあらわす漢字として最も適当なものを、それぞれア～ウから一つずつ選

び、その記号を解答欄に記せ。(配点 10)

- (1) オリンピックのメダル獲得にカンキする。 ア 喚起 イ 換気 ウ 歓喜
- (2) 集中豪雨で道路がカンスイする。 ア 完遂 イ 冠水 ウ 灌水
- (3) 警報が発令されてヒナンした。 ア 非難 イ 批難 ウ 避難
- (4) 友人と情報サービス業のキギヨウをした。 ア 企業 イ 起業 ウ 機業
- (5) 紛争のカンショウ地帯を突破する。 ア 緩衝 イ 干渉 ウ 感傷

第4問 次の(1)～(5)の傍線部の読み方を解答欄に記せ。(配点 10)

- (1) 喧ノの街中を歩く。 (2) 転換期の混ノとした世界。 (3) 会費だけでノう。
- (4) 事の顛ノ末を報告する。 (5) 自慢話に辟ノ易する。

第5問 次の(1)～(5)の意味にあてはまる言葉として最も適当なものを、それぞれア～ウから一つずつ選び、その記号を解答欄

に記せ。(配点 10)

(1)	困難なのに思い切っておこなうこと	ア	慣行
(2)	雑用や飲食の接待をすること	ア	給仕
(3)	無駄が多く、しまりのないさま	ア	散漫
(4)	やるべきことをわざと怠けてやらないこと	ア	専横
(5)	すべてのものにあてはまること	ア	該当
		イ	敢行
		イ	給食
		イ	漫然
		イ	横柄
		イ	画一
		ウ	緩行
		ウ	給餌
		ウ	緩慢
		ウ	横着
		ウ	普遍

